

甲7=丙1=乙1の漆原真史車両。架空修理完了後としてCarCreateHIROから三井ダイレクトに送付されたもの。

架空修理開始前の令和2年10月20日に撮影されたとする甲8の車両は漆原真史車両。



タイヤに白い縁取りはない。  
タイヤホイールから奥が見える。  
タイヤ周りのボディは曲線。

甲7の漆原真史車両



タイヤに白い縁取りはない。タイヤの溝は垂直。  
タイヤホイールから奥が透けて見える。  
タイヤ周りのボディは曲線。  
ドアもそれにあわせてタイヤ周りは曲線。  
塗装が新しい。  
ドアに山折れがある。



甲7=丙1=乙1 CarCreateHIROが三井ダイレクトに保険金支払い不正請求のために使用した替玉損傷車両。漆原真史車両の修理前として三井ダイレクトに送付されたもの。架空修理入庫日は令和2年11月2日とされている。塗装がかなりくたびれている。

甲8の令和2年10月20日(架空修理前)の写真は漆原車両。つまりこの2枚のCarCreateHIROが三井ダイレクトに損傷写真として送付し替玉損傷車両だけが明かに漆原車両と異なっている。

この写真で左に見える凹みらしき損傷(これも捏造のようにも見えるが)は漆原真史訴訟代理の村山稔が令和2年10月17正午過ぎに漆原愛子が撮影した甲2を自ら令和4年1月14日に改ざんして証拠提出した甲9及び甲9-2の凹みとは似ても似つかぬ様態。

タイヤに白い縁取りがある。  
タイヤの溝は斜め。  
タイヤ周りのボディは直線。  
ドアもそれに併せてタイヤ周りは直線。  
ドアに山折れが全くない。

タイヤホイールから奥は見えない。  
タイヤに白い縁取りがある。タイヤの溝は斜め。  
タイヤ周りのボディは直線。  
ドアもそれに併せてタイヤ周りは直線。  
ドアに山折れが全くない。

甲7の替玉損傷車両

